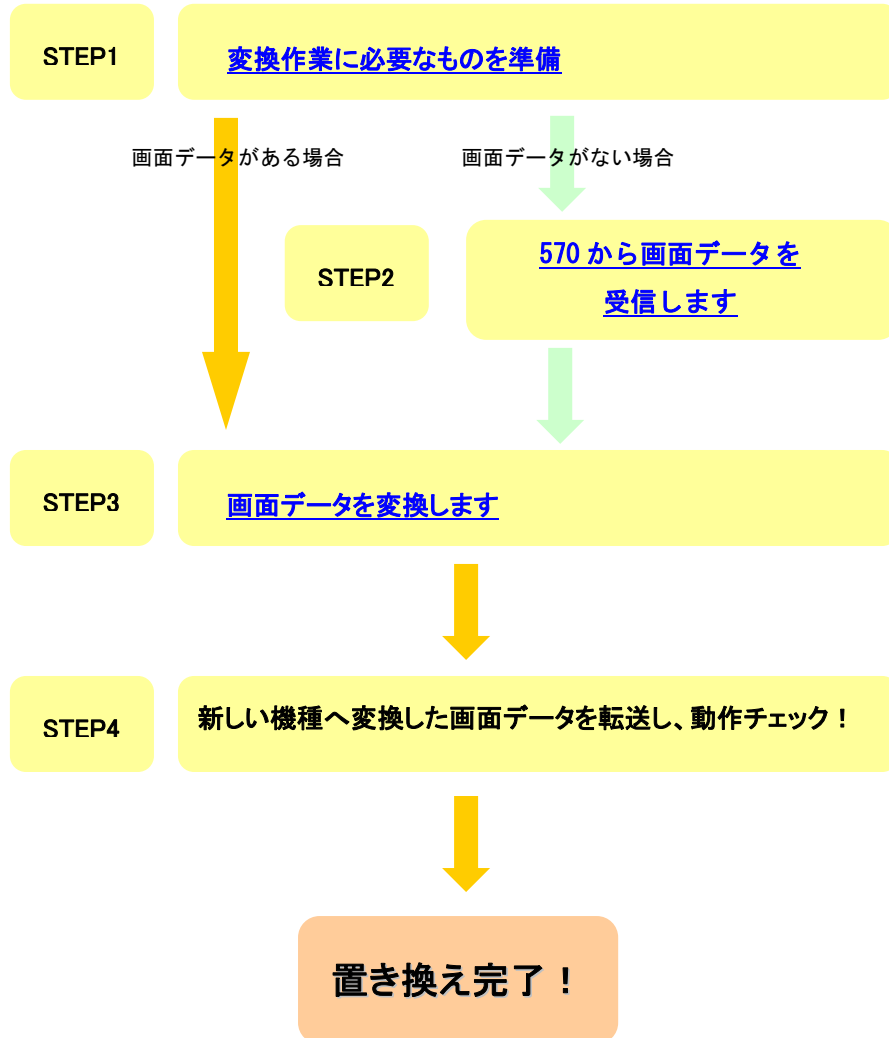


## 新しい機種へ置き換える方法

置き換え作業は以下のステップで行います。



## STEP1 変換にあたって必要なものを準備します



変換には何が必要になるのかな？さっぱり分らないな……。

そうですね、大きく分類すると次の4つが必要です。



### ① GP



GP2000 シリーズ



GP570 シリーズ

### ② GP570 の画面データ



※画面データがない場合は、本体から受信

→[ファイルの拡張子](#)について

### ③ C-Package03 がインストールされたパソコン



→[C-Package03 未満のバージョンをご使用の場合](#)、一部の GP2000 シリーズに対応していない場合があります。

#### ④ 転送ケーブル

以下の3タイプの転送ケーブルが使用できます。

- GPW-CB02
- GPW-CB03 \*
- GPW-SET (GP430-CU02-M)



GPW-CB02

\* GPW-CB03はC-Package03 V6.23以上で対応しています。  
また使用するパソコンに別途ドライバのインストールが必要です。  
(対応 OS Windows98/2000/Me/XP)



ふむふむ……。

でも、置換え元のデータがない場合はどうしたらいいのかなあ……？

大丈夫！

置換え元のGPから画面データを受信することもできますよ。

ただし、受信の際にPROⅢまたはPRO/PBⅢ DOS版のソフトが必要な場合があります。



## STEP2 元データがない場合… GP570 から画面データを受信します



古い設備なので画面データのバックアップがありません。新規に画面を作成するしかないのでしょうか？

GP570から画面データを受信する方法があります！

ただし、DOS版のソフトで画面データを転送をしていた場合はWindows版のGP-PRO/PB C-Packageでは受信できません。DOS版のソフトが必要です。



GP-PRO III



GP-PRO/PB III DOS版

### ■当時使用された作画ソフトを調べよう！



え——？でも、どのソフトで作成したか分からないよ！古い設備だからDOS版のソフトを使用したかもしれないし……。

実はGP570シリーズを開発できるソフトは3種類のあるんですよ。



	発売時期	対応OS	ファイルの拡張子
GP-PRO III	1995年	MS-DOS	*.DL□(注1)
GP-PRO/PB III	1995年冬	MS-DOS	*.pro
GP-PRO/PB III (C-Package)	1996年秋～現在	Windows95 ~ WindowsXP	*.prw

(注1) …\*.DL□の□に入る文字は使用しているPLCによって異なります。

(注2) …対応しているWindows OSの種類は作画ソフトのバージョンによって異なります。

GP本体のオフライン画面を見れば、当時画面データの転送に使用したソフトがある程度特定できます。詳しくは[コチラ](#)を参考にしてください。



#### ■Window 版で作画していた場合



Windows版で作画されていたら、そのとき使用したバージョンより上位のバージョンを持っていたら受信できますよね。

そうですね！  
ただし下位バージョンでは受信できない場合がありますので、必ず同じバージョンか上位バージョンで受信してください。



#### ■GP-PRO/PBⅢ DOS または GP-PROⅢで作画していた場合



でももしDOS版だった場合は、当時の作画ソフトを用意して、DOS（MS-DOSまたはPC98）のパソコンにインストールして使用しないと・・・  
う～ん、でも古いソフトだから受信の手順がわからないなあ。

安心してください！  
受信する手順はこちらにまとめてあります。



・[GP-PRO/PBⅢ \(DOS版\)](#)で受信する

・[GP-PROⅢ](#)で受信する

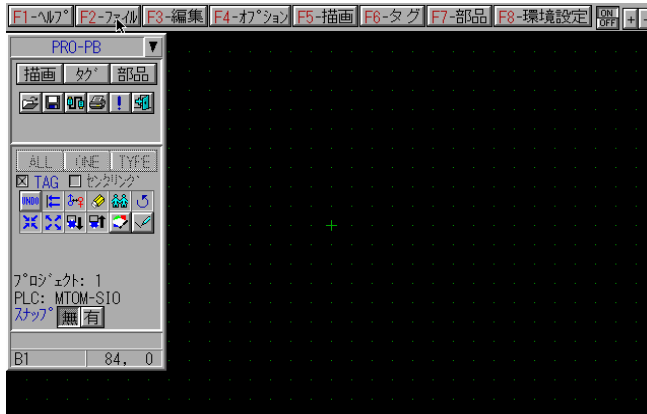
**注意：アップロード情報について**

GP-PRO/PBⅢ（DOS版）以降の作画ソフトでは、画面の送信時に「アップロード情報」（受信に必要なプログラム）を転送しない、という転送方法があります。GPにアップロード情報を転送しないと、同じDOS版の作画ソフトを使用してもデータの受信ができません。「アップロード情報」を送信したかどうかは、画面データの受信作業を行わないと分りませんのでご注意ください。

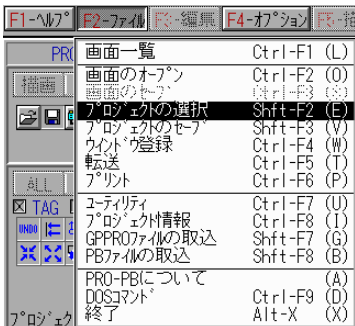
## GP-PRO/PBIII (DOS 版) で受信する手順

GP-PRO/PBIII (DOS 版) で、GP 本体から画面データを受信する方法を紹介します。

### ① GP-PRO/PBIII を起動します



### ② [F2-ファイル]→[ファイルの]をクリックし、[プロジェクトの選択]をクリックします。



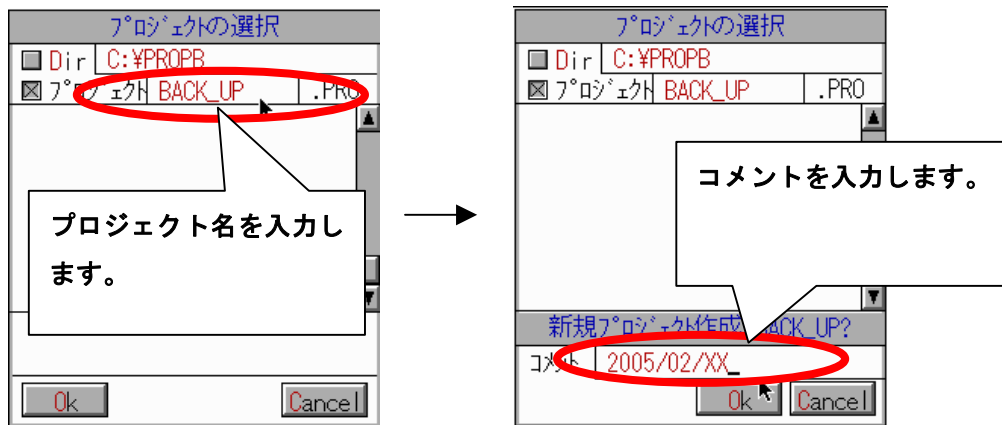
### ③ GP から受信する画面データを保存する場所を指定します。



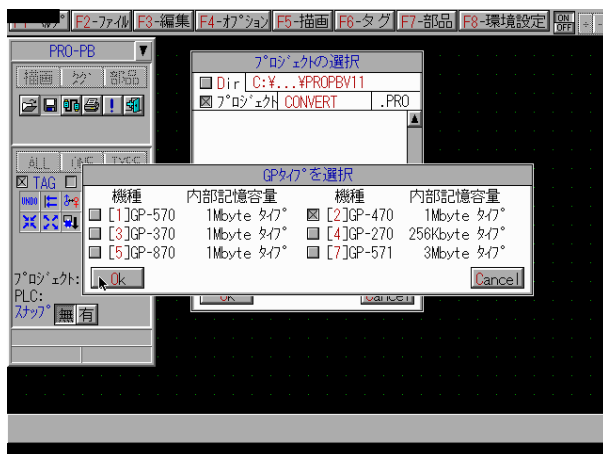
#### ■ポイント

データを受信する前に、「受信したデータの保存先」と「受信ファイル名」を指定する必要があります。

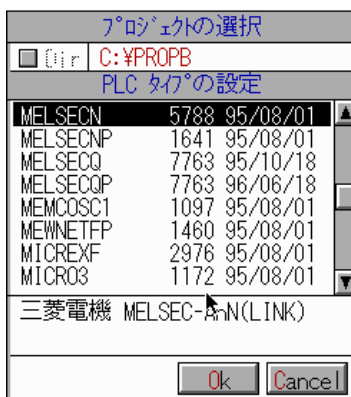
- ④ GP から受信する画面データのプロジェクト名を入力し、[OK]をクリックし、コメントをつけ、再度[OK]をクリックします。



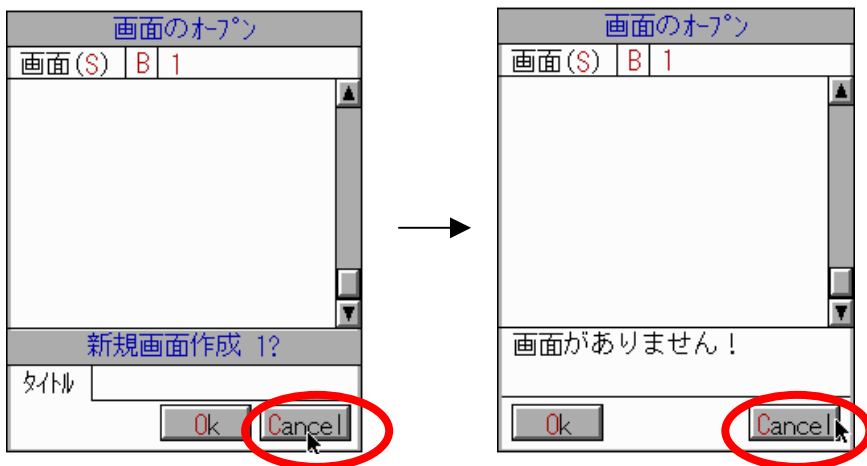
- ⑤ [GP タイプ]を選択し、[OK]をクリックします。



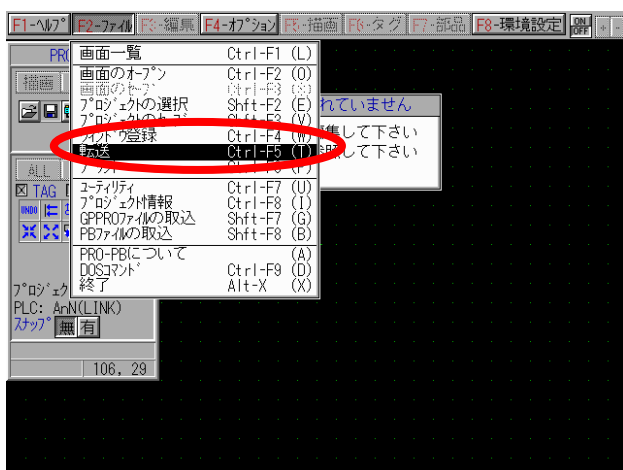
- ⑥ [PLC タイプ]を選択し[OK]をクリックします。



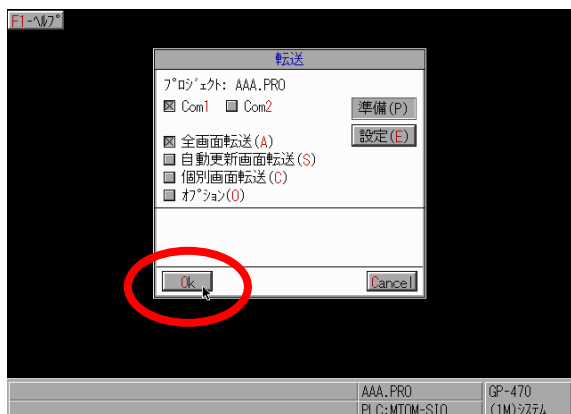
- ⑦ [画面のオープン]では[Cancel]をクリックします。このとき、再度[画面がありません]と表示されますので[Cancel]をクリックします。



⑧ [F2-ファイル]をクリックし、[転送]をクリックします。



⑨ 使用するパソコンのシリアルポートを[Com1]または[Com2]より選択し、[全画面転送]を選択し、[OK]を選択します。



⑩ [GP から画面を受信]を選択し[OK]をクリックします。



⑪ 自動的に受信が始まります。

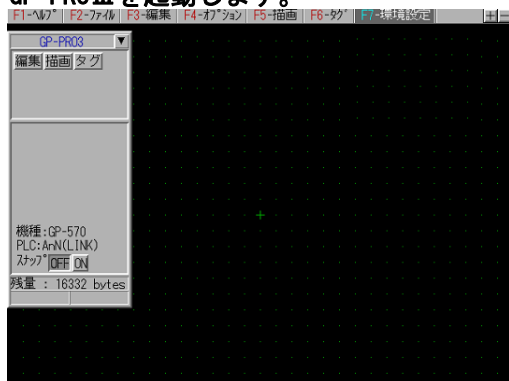
受信が終了したら、②で指定したフォルダに③の名称のファイルが作成されれば正常に受信完了しています。

以上

## GP-PROⅢの画面受信手順

GP-PRO/PBⅢ (DOS 版) で、本体から画面データを受信する方法を紹介します。

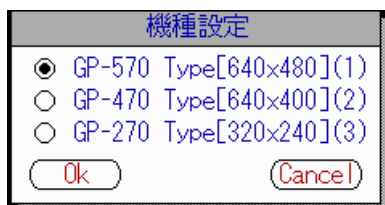
### ① GP-PROⅢを起動します。



### ② [F7-環境設定]から[PLC(L)]をクリックし、ご使用のPLCタイプを選択します。

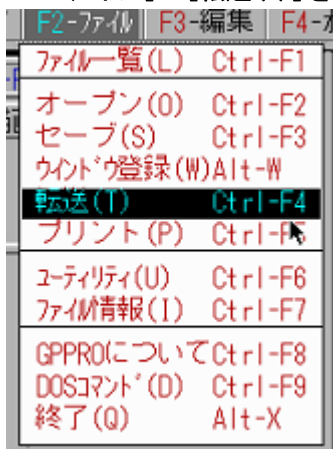


### ③ [F7-環境設定]から[機種設定(G)]をクリックし、ご使用のGPタイプを選択します。



機種設定	対応機種
GP570 系	GP570T GP570S GP57JS
GP470 系	GP470E
GP270 系	GP270S GP270L

- ④ [F2-ファイル]の[転送(T)]を選択します

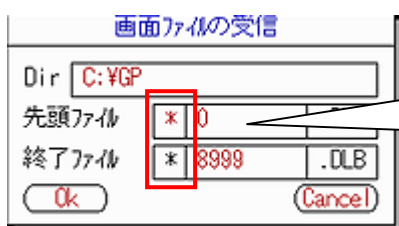


- ⑤ [画面ファイルの受信]を選択します



- ⑥ [Dir]に受信したファイルを保存する場所を指定します。

[先頭ファイル]および[終了ファイル]は、必ず「\*」の「0」から「8999」と指定して下さい。

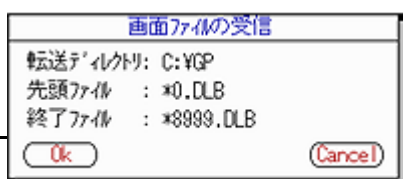


必ず「\*」を選択してください。  
この部分をクリックして\*に選択変更できます。

「\*」ではなく[B]（ベース画面）などの他の記号を選択した場合は全ての画面を受信できません。全ての画面の受信を行うため「\*」で受信を行って下さい。

- ⑦ [OK]をクリックすると、再度確認のウィンドウが表示されます。

内容を確認し、[OK]をクリックします。

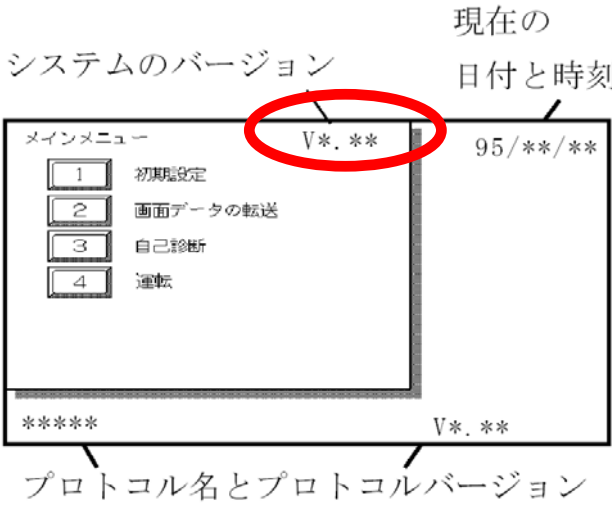


システムバージョン一覧 (GP70 シリーズ)

GP のオフラインでシステムバージョンを確認することができます。

表 1 のシステムバージョンから作成時の作画ソフトをある程度特定できます。

注意点として、システムのセットアップを行わずに画面転送した場合は、システムバージョンは変化しないため必ずしも下記表のバージョンが画面作成時のソフトと同じとは限りませんので、参考程度にお考え下さい。

<p>&lt;オフラインの画面&gt;</p>  <p>現在の 日付と時刻</p> <p>システムのバージョン</p> <p>現在のバージョン: V*. **</p> <p>現在の日付と時刻: 95/**/**</p> <p>メインメニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 初期設定</li> <li>2 画面データの転送</li> <li>3 自己診断</li> <li>4 運転</li> </ul> <p>*****</p> <p>プロトコル名とプロトコルバージョン</p>	<p>GP 本体のオフラインに入り</p> <p><b>○</b> 部分からバージョンを確認出来ます。</p>
---	---

<表 1 システムバージョン一覧>

GP機種	DOS		Windows
	GP-PRO3	GP-PRO/PB3	GP-PRO/PB3
270	~1.12	1.12~1.18a	1.20~
370	-	1.18a	1.20~
470	~1.12a	1.12a~1.18a	1.20~
570	~1.12a	1.12a~1.18a	1.20~
570VM	-	1.18a	1.20~
571	-	1.20(暫定)	1.20~
675	-	-	2.10~
870VM	-	1.18a	1.20~
H70	-	-	1.20c~

※暫定 : 暫定対応用のシステムファイルをFDIにて配布

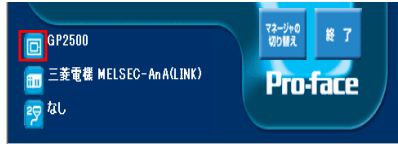

## STEP3 画面データの変換



GP570の画面データは準備してあります！  
さっそくGP2000シリーズに転送したいのですが・・・

画面データの種類によって、変換の方法が異なりますので以下の表を参考にしてください。



ファイルの拡張子	作画ソフト	変更方法
*.prw	GP-PRO/PB III for Windows C-Package	<p>①C-Package03にてGPタイプを「GP477R」、「GP2500」などの型式に変更します。</p>  <p>②[画面の転送]→[転送の設定]→[設定]にて[GPシステムの設定]チェックボックスをONにしてください。</p> 
*.pro	GP-PRO/PBIII DOS版	詳しい変更方法は <a href="#">コチラ</a>
*.D□□ (□□はPLCタイプによって異なります)詳細は <a href="#">コチラ</a>	GP-PROIII	詳しい変更方法は <a href="#">コチラ</a>



なるほど！わかりました！  
あとはC-Package03から転送すればOKですね！

GP-PRO/PBⅢ (DOS 版) の画面データを C-Package03 で変換するには

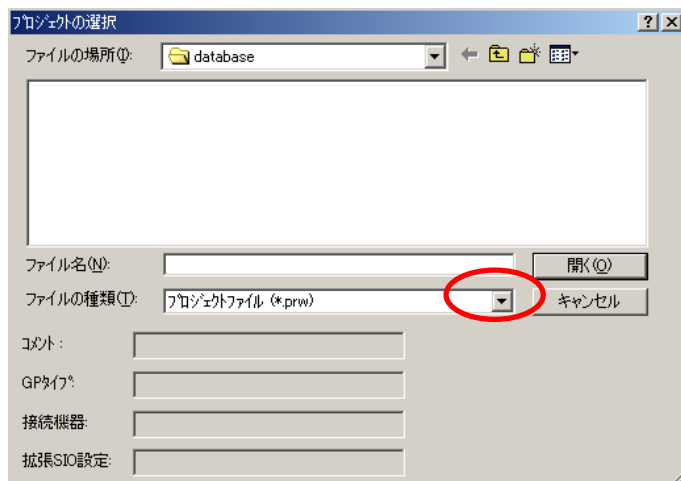
GP-PRO/PBⅢ (DOS 版) の画面データ (拡張子 .PRO) を C-Package03 で Win 版の画面データ (.PRW) に変換する方法をご紹介します。

①

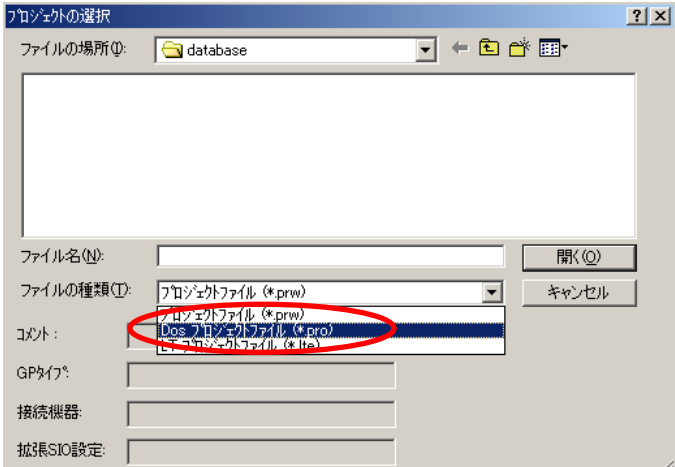
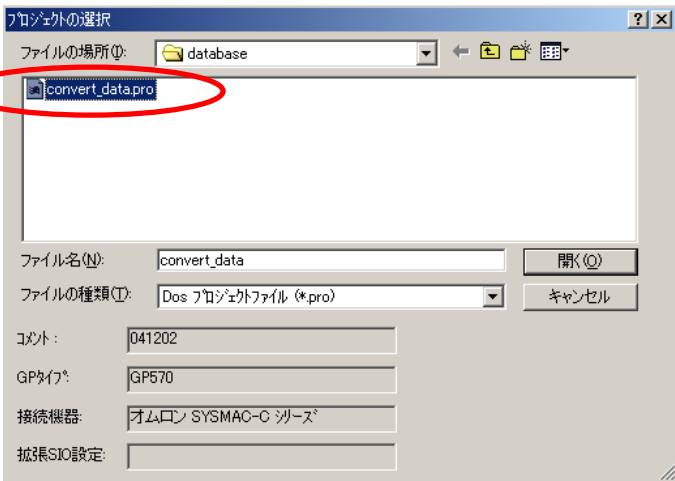
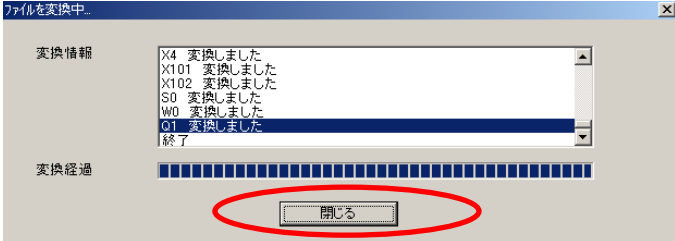


C-Package03 を開き、[既存] をクリックします。

②




ファイルの種類のパルダウンをクリックします。

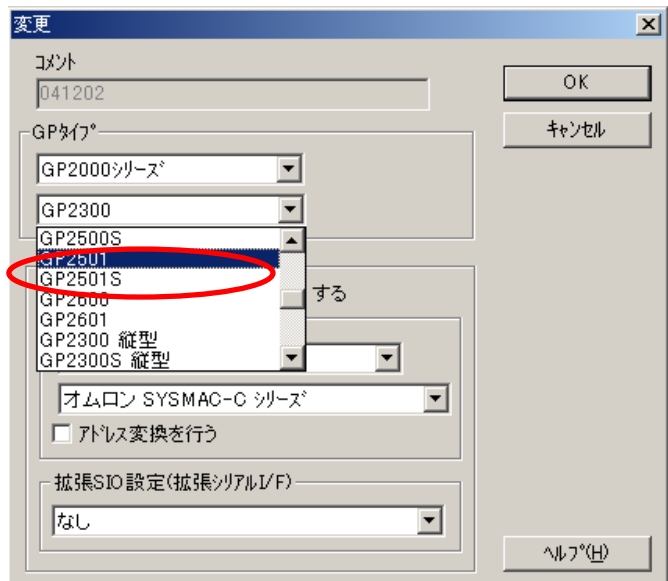
<p>③</p>		<p>ファイルの種類から [DOS プロジェクトファイル (*.pro)] を選択します</p>
<p>④</p>		<p>データが保存されているフォルダを選択して下さい。 拡張子が "*.pro" のデータが表示されますので、変換するデータを選択し、[開く]を選択して下さい。</p>
<p>⑤</p>		<p>「ファイルを変換中…」と表示され、データがコンバートされます。 [終了]が出れば完了ですので、[閉じる]をクリックして下さい。</p>

⑥



C-Package03 の画面データ (\*.PRW) に  
コンバートした画面データが開きま  
す。次に機種を選択するために  
 をクリックします。

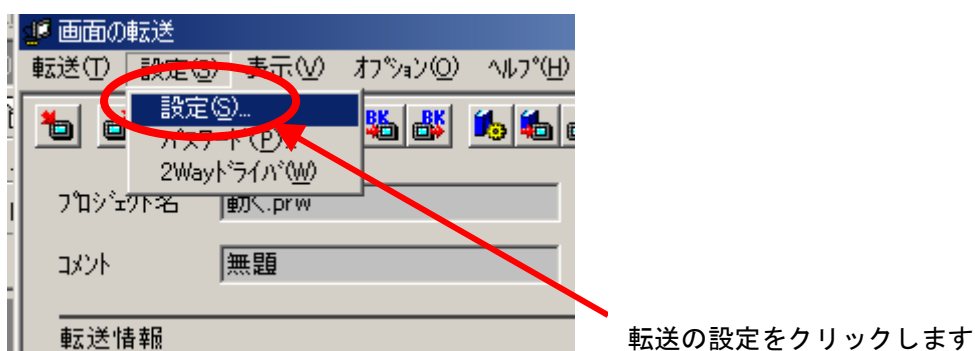
⑦

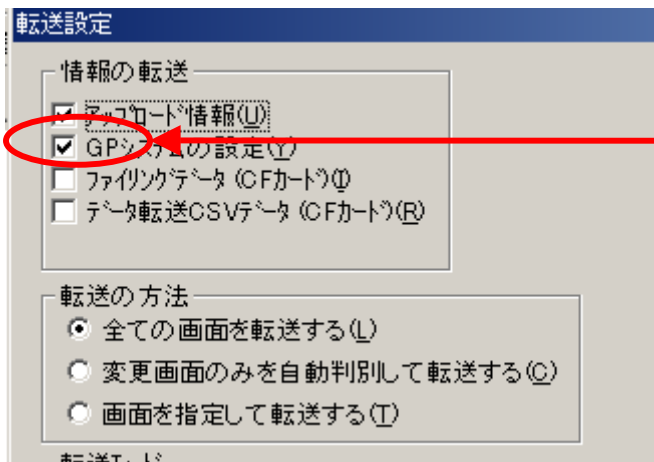


置き換える GP の機種を選択します。

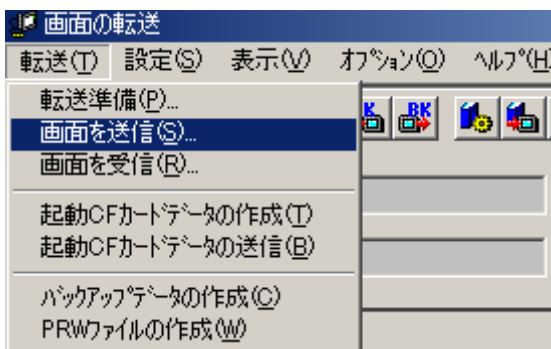
以上になります。

## STEP 4 新しい機種に画面データを転送します





GP システムの設定にチェックをして転送すると、GP430 から受信したデータのシステム(S0 ファイル) 設定を置き換え後の GP に転送できます。



送信完了後、動作チェックを行います。

以上で、GP570 から上位機種への置き換えは完了です。